

# こらぼ糸島通信

No.37



## 令和初！ボランティアフェア

令和2年3月8日（日） 10時～15時30分 あごら



糸島市の住みやすさ・幸せは、ボランティアさんが作っていると言っても過言ではありません。そのボランティアさんの活動を一人でも多くの人に知っていただき、興味がある方は、自主的にボランティア活動に参加していけるような道しるべとなるボランティアフェアです。

「見て・知って・体験する」ことで、糸島のボランティアについて楽しく・まるわかりできます。



前号の『こらぼ糸島通信』で募集したフェアの実行委員には、15名の方が立候補していただき、1回目の実行委員会を開催しました。

テーマは、『つながる広がるボランティアの輪』に決定し、ボランティアのすそ野を広げるといった目的を再確認しました。

加賀委員長



桑本副委員長



### ❁フェアに参加する団体を募集します❁

フェアでできることは、団体紹介やイベントのチラシ配布、ミニ講座やお試し体験、交流、ステージ発表等です。それらを通して、ボランティア活動の周知や、イベントの集客、会員の募集等ができます。市民の方に知らせるいい機会です。フェア当日に参加できない団体は、ポスター掲示でアピールする方法もありますよ。

参加団体もポスター掲示のみの団体も、フェア参加申込書を11/22までに必ずご提出ください。団体の連絡担当者に申込書を郵送しています。こらぼホームページからもダウンロードできます。

ボランティアさんは、糸島の財産！その周知とともに、年に1度のボランティアフェアも糸島に根付かせます！

春の恒例のイベントとなるべく、ますますボランティアのすそ野を拡げていきましょう。

11/22  
参加申し込み締切  
厳守!!



写真は  
第10回の  
フェアのようす  
だコンパ

### 第9回糸島市福祉大会の報告

9月28日に、糸島市社会福祉協議会主催「第9回糸島市福祉大会」が伊都文化会館で開催されました。表彰された優秀賞の2団体と功労賞1団体が、なんと！こらぼ糸島登録団体でした。

★優秀賞★

NPO法人ハートスタッション  
手話ダンス・サンダー

☆功労賞☆

糸島市レクリエーションクラブ









# がんばる！団体さん紹介



## ファミサポ 《サポート会員研修受講レポート》

子どもの預かりや送迎等の一時的な援助をする人(サポート会員)と、して欲しい人(おねがい会員)をマッチングしている団体が、去年発足した『糸島市ファミリーサポート』です。

サポート会員になるための研修時間割を見てびっくり！講師が、保健師、管理栄養士、保育士、救命救急士と、内容が多岐に渡っています。2日間に及び各分野からの講座は、知識としてはもちろん、サポート会員としての自覚を促すには十分な内容でした。おねがい会員さんも安心してお任せできることでしょう。



たくさんの大人が関わる子育てができるよう、助けてほしいと声を出せる人が増えるよう、「決して“孤育て”にはさせない」そんな代表の吉村さんと同じ、熱い思いが集まって誕生した『糸島市ファミリーサポート』ですが、これからはみんなで育てていく団体かもしれません。

10月現在、男性のサポート会員は1人なので、奥様と一緒にご夫婦の登録はいかがでしょうか。

取材するつもりが、しっかり受講して自分の糧としました。特に、脳科学からみた育児は、子育て中に聞いておけばよかったと思う内容でした。

(取材：高倉由紀子)



## 糸島俳句協会 《土曜俳句教室受講レポート》

こらば糸島会議室で開催されていた『糸島俳句協会』主催の俳句教室に参加しました。

講師は中川代表、糸島新聞の糸島俳壇選者もされています。参加した時は、自分が作った俳句を推敲する回でした。

何度も何度も見直して、自分の気持ちが表れているか、人に伝わるか、わかってもらえるか等を考えだすととても難しく、けれどとても奥深い内容でした。

推敲のやり方を学んだあと、生徒さんが作ってきた句を板書して全員で味わいました。

不要な言葉はそぎ落とし、簡潔な言葉だけで作る“省略の文芸”俳句は、文章や言葉が大好きな私にとって、とても面白く新鮮でした。

でも一番驚いたのは、「俳句教室は詠むためのものではなくて、人の俳句を読むため、味わうための教室です」と言われたことでした。詠み方教室だと思っていたので、意外な言葉でした。



現在、この教室は「糸島土曜句会」と装いを新たに、第4土曜日の午後(13時半から)開催しています。初心者大歓迎とのことです。

一緒に雅なことば遊びを始めてみませんか。

(取材：高倉由紀子)



## 環境問題を考える

### センター長・こうこうKoramu第15回



秋の深まりとともに、自然の移り変わりが感じられる時節となりました。最近感じることで、自然環境の面で、災害の規模が年々大きくなってきているように思えます。

例えば、台風の勢力(規模)が大きくなってきています。海水温の上昇で、日本近海まで高温となっており、そこを通過する台風のエネルギーが衰えずに、猛烈な勢力のまま上陸となってきたのでしよう。

昨年ですが、遠く雷山山系で降った大雨の影響で雷山川の水位が、道を超すギリギリのところまで上がり、住民が不安そうに土嚢を積んでいた光景が思い浮かべられます。幸いにも、堤防の決壊は免れましたが、こうした心配が繰り返されると思っています。洪水の恐ろしさは、今回の台風十九号の事例が示しています。直接的な被害以外に、長期にわたる停電や交通網寸断など、広範囲に影響していくと思われれます。被害を最小限にする発想が大切になってきています。

地球的規模で引き起こされるため、一人一人が真剣に環境問題を考えないといけない時代になっていると思います。地球温暖化によって、自然のサイクルが微妙にずれて、そのツケが一気に現れて、大きな災害が当たり前のようになっている感じがします。「もういい加減にしないと、地球全体が減んでしまっぞ。目を覚ませ！」と訴えかけているようです。

電気や水を無駄遣いしている自分自身に反省しながら、何かをしないといけないと思いを固めている次第です。自然エネルギー活用に、地球の未来を託す時代かもしれませんね。

中田洋一

# イベント情報



こらぼ糸島利用登録団体等のイベント情報コーナー。  
詳細は問合せ先まで。  
★参加費等の記載がないイベントは、参加費無料です★

日時	イベント名 , 問合せ先	内容	会場
11/6(水) 以降第1・3水曜日 13:00-16:00	わいわい麻雀入門講座&遊ぶ会 糸島わいわい麻雀協会 落合：090-5729-9640	ゼロから覚えられる麻雀初心者向け講座のあと、実際に遊んでみます。もちろん賭けたりはしません！予約不要です。 参加費：500円	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/8(金) 12/6(金) 10:00-11:45	笑いヨガ健康講座 いとしま笑いヨガクラブ 織田：090-5282-7511	老若男女誰でもできる、笑いと呼吸の有酸素運動です。ヨガマットは不要、水分はご持参ください。当日参加OKです。 参加費：500円	あごら (潤1-22-1)
11/9(土) 10:00-12:00	深イイ話&交流会 こらぼ糸島・糸ボラ 324-9181 (要予約)	今年もやります「深イイ話」。『NAP福岡センター』馬場邦彦代表と『はつらつマイスターズ』原田ツル子代表を迎え、お話しいただきます。その後の交流会もぜひご参加ください。	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/23(土) 12/21(土) 以降毎月第4土曜日 13:30-15:30	糸島土曜句会 糸島俳句協会 中川：090-7986-6752	俳句を楽しむ会です。詠むことはもちろん、人の俳句を詠むため、味わうため、学んでみませんか。初心者歓迎！	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/30(土) 12/21(土) 以降毎月最終土曜日 10:00-11:30	不登校・ひきこもり 親の会 みんながオンラインワンプロジェクト糸島 勝野：090-7539-2733	体験に基づいた「お話し会」を開催しています。不登校や引きこもりに関わる様々な悩みを安心な空間で思いきり吐き出してみませんか。 参加費：500円 ※途中参加&退出自由	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/30(土) 10:00-13:00	そば打ち体験 こらぼ糸島・糸ボラ 324-9181 (要予約)	そば打ちの魅力が体験できる講座です。是非、ご自身で打ったそばの味をご賞味ください。(講師：糸島そばの会) 材料費：500円	波多江公民館 (池田216-1)

助成金などの情報はホームページで公開しています

こらぼ糸島

検索

## ちょこっとボランティアのお誘い

こらぼニュース

### 折り折りボランティア

こらぼ通信の発行時など、印刷物を折って封筒に入れる等の軽作業ボランティアです。手を動かすことで気分転換にも役立ちます。

### 描き描きボランティア

イラストを描くのが得意、好き、という方を募集中です。チラシや通信の印刷物や、ホームページなどにあなたのイラストを掲載してみませんか。



kakikaki



発行日：令和元年 11 月 1 日

発行：糸島市 NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島  
(開館時間 9:00~17:00 休館日:日曜・月曜)  
\*年末年始(12/29~1/3)は休館  
〒819-1116 糸島市前原中央二丁目 14 番 14 号 2 階  
TEL 092-324-9181  
FAX 092-332-7550  
E-mail: korabo@city.itoshima.lg.jp  
URL: http://korabo-itoshima.org/